



遊牧民のお宅を訪ね、住民と意見交換を行う社会保険事務官

# JICA 社会保険実施 能力強化プロジェクト ニュースレター第1号



2016年8月

主な内容 (次項)

## 社会保険実施能力強化プロジェクトが開始されました！

2016年5月31日、日本人専門家がモンゴルに着任し、「社会保険実施能力強化プロジェクト」(Project on Strengthening the Capacity for Social Insurance Operation)の活動を開始しました。

### 社会保険実施能力強化プロジェクトとは？

モンゴルにおける、社会保険庁の社会保険適用、保険料の徴収および給付に関する能力の強化を目的とし、JICA、労働・社会保障省、医療・社会保険庁が実施している技術協力プロジェクトです。

### プロジェクトの活動について

モンゴル社会保険庁や社会保険事務所の職員等に対するセミナーの開催、日本での研修、日本からの短期専門家派遣(年金記録整備、任意適用者への適用拡大、年金数理、広報・啓発などの分野)、社会保険事務官の研修カリキュラムおよび教材の作成などを行います。

### JICA プロジェクトメンバーについて プロジェクトメンバーを紹介いたします。

山下 護 専門家 (チーフアドバイザー)

高梨 昭浩 専門家 (社会保険実務)

菊池 枝里香 専門家 (業務調整)

アルタントヤ プロジェクトアシスタント

ザグドスレン プロジェクトアシスタント

ガンバートル プロジェクトドライバー



よろしくお願いたします！(プロジェクトオフィス内で撮影)



### 山下チーフアドバイザーによる連載

モンゴルにおける社会保険の実情や、本プロジェクトを通して感じた事などを随時お伝えいたします。今回は第一話「草原の国の社会保障」です。



### プロジェクト・パイロットサイトの視察

当プロジェクトのパイロットサイトとなっている、ウランバートル市バヤンゴル区、ハン・オール区、アルハンガイ県、トゥブ県の社会保険事務所を中心に、視察を行いました。

## 草原の国の社会保障 (第一話)

皆さま、こんにちは。

モンゴル社会保険庁で「社会保険実施能力強化プロジェクト」を実施しています。このプロジェクトはどのような意義があるのか、これをお伝えするために、まずは55年前の日本についてお話しします。

55年前の日本の一人当たり国民総所得は17万6百円でした。1ドル360円で計算すると500ドルにも満たない状況<sup>1</sup>です。ところが55年前の1961年に我が国は国民皆保険・国民皆年金を実施しています。その前年の12月には、いわゆる「所得倍増計画」が提唱されました。社会保障を整備するとともに、特に第二次産業の振興を図ることで、我が国は高度経済成長に入ったのです。結果として、中間所得層が増大し、この中間

所得層は、第二次産業を支える労働力として、また、生産物を購買する消費者として、日本の経済を支える力となっていったのです。結果として、13年後の1974年には一人当たり国民所得は4,000ドルを超えるところまで到達しました。

今、モンゴルの一人当たり国民総所得は3,830ドルです。東南アジアのタイの5,620ドルには及ばないものの、フィリピンの3,540ドル、インドネシアの3,440ドルと同等以上のレベルになっています。ところが、どこの開発途上国でもみられますが、貧富の格差が大きな問題となっています。高齢、疾病、失業、母子家庭などを理由として、発展に取り残され、貧困にあえぐ世帯が、高層ビルや日本の自動車が行き交うウランバートル市内にもみられます。こうした貧困問題に目を向け、



↑ウランバートル市内の「ゲル地区」(低所得者が多く居住する地区)に住む母子家庭。

手を差し伸べるとともに、中間所得層を増大させることで、更なる国の発展を目指すことが、私たちのプロジェクトの最終目標です。

チーフアドバイザー 山下 護

<sup>1</sup>2015年の日本の一人当たり国民所得はドルベースで36,680ドル。

↓社会保険事務官から説明を受ける住民。



務官との連携や遊牧民の社会保険加入促進等の問題について聴取を行いました。

### (視察日程)

6月30日：ウランバートル市バヤンゴル区およびハン・オール区社会保険事務所視察

7月1日：トゥブ県・バヤンハンガイ村、アルガラント村

7月4～7日：アルハンガイ県・トゥブシルレーフ村、ツェンヘル村、イフタミル村、ウンドゥルオラン村、タリアト村

## プロジェクト・パイロットサイト視察

(2016年6月30日、7月1日及び4～7日)

ウランバートル市内にある2カ所の社会保険事務所（バヤンゴル区、ハン・オール区）では、現行の社会保険事務所における実務や都市部の急激な人口増に伴う業務の負担等の問題について、また、地方にあるトゥブ県及びアルハンガイ県にある2カ所の社会保険事務所の視察や、ソム（村）の役場で勤務する社会保険事



↑込み合っている社会保険事務所。

### プロジェクト・オフィス住所・連絡先

住所：Khuulichid Street, Chingeltei District, Ulaanbaatar 15160, モンゴル社会保険庁内 206号室

電話(FAX)番号：(+976)-11-325125